

## ディーラーマニュアル

ロード	MTB	トレッキング
シティツーリング／ コンフォートバイク	アーバンスポーツ	E-BIKE

# シフティングレバー

METREA

SL-U5000

# 目次

---

重要なお知らせ .....	3
安全のために .....	4
使用工具一覧 .....	6
取付け .....	8
ハンドルバーへの取付け .....	8
メンテナンス .....	10
インナーケーブルの交換 .....	10
シフティングレバーユニットの交換と組立 .....	10

## 重要なお知らせ

- ・ディーラーマニュアルは自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方を対象としています。  
専門知識のないユーザーがディーラーマニュアルを参照して、部品を取付けないでください。  
記載されている内容に不明な点がある場合は絶対にご自身で作業しないでください。購入された販売店、または代理店へご相談ください。
- ・各製品に付属している取扱説明書も併せてよくお読みください。
- ・ディーラーマニュアルに書かれていらない製品の分解、改造はおこなわないでください。
- ・全ての取扱説明書・ディーラーマニュアルはウェブサイト (<http://si.shimano.com>) でご覧いただけます。
- ・地域のルールや法律に従って製品をご使用ください。

**安全のため、必ずこのディーラーマニュアルをよくお読みの上、正しくご使用ください。**

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

### ⚠ 危険

「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。

### ⚠ 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

### ⚠ 注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

## 安全のために

### ⚠ 警 告

- ・製品を取付ける際は、必ず取扱説明書などに示している指示を守ってください。  
その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。ボルトやナットなどが緩んだり、破損しますと突然に転倒して重傷を負う場合があります。  
また、調整が正しくない場合、不具合が発生し、突然に転倒して重傷を負う場合があります。
- ・ 部品の交換など、メンテナンス作業中は、安全メガネまたはゴーグルを着用し、眼を保護してください。
- ・ディーラーマニュアルはよくお読みになった後、大切に保管してください。

### 使用上の注意

#### 以下に記載する事項は必ずお客様にも指導してください

- ・シフティングレバー操作時には必ずクランクを回しながら操作を行ってください。
- ・変速操作がスムーズにできなくなった場合には変速機を洗浄し、可動部に注油してください。
- ・通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

#### 自転車への組付け、整備に関する事項

- ・インナーケーブルとアウターケーシングの摺動部分がグリス潤滑された状態で使用してください。
- ・円滑な操作のため、OT-SP41ケーブル、ケーブルガイド（SM-SP17/SP18）をご使用ください。
- ・変速ケーブルには専用グリスを使用しています。プレミアムグリスや他のグリスを使用すると変速機能が低下します。
- ・アウターケーシングはハンドルを一杯に操舵しても余裕がある長さのものをご使用ください。また、ハンドルを一杯に操舵した時にシフティングレバーがフレームに接触しないことをあわせて確認してください。
- ・変速調整ができない場合には、車体の後ろエンドの平行度の確認、ケーブルの洗浄およびグリスアップとアウターケーシングが長すぎたり短すぎたりしていないかを確認してください。

手順の説明を主体としていますので、製品イメージが異なる場合があります。

# 使用工具一覽

## 使用工具一覧

製品の取付け、調整、メンテナンスには下記の工具が必要です。

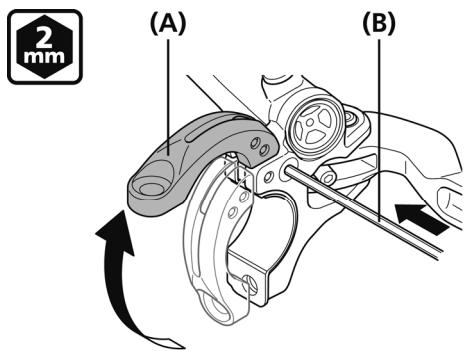
工具	工具	工具
 2mmアレンキー	 4mmアレンキー	 プラスドライバー#1

**取付け**

# 取付け

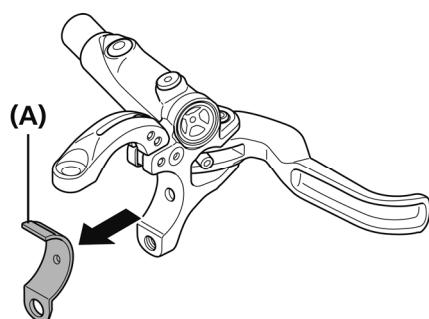
## ハンドルバーへの取付け

1. 図のようアレンキーでブレーキレバーのクランプバンドを開きます。



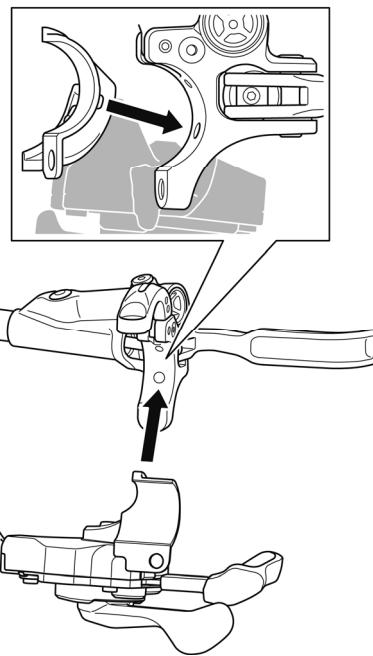
(A) クランプバンド  
(B) 2mmアレンキー

2. クランプバンド内側に接着されているアダプターを取り外します。粘着面が残っている場合には取り除いてください。

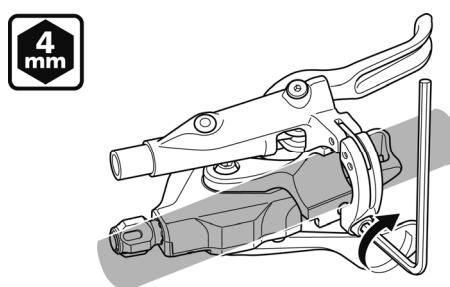


(A) アダプター

3. シフティングレバーブラケットの突起とブレーキレバーブラケットの穴位置を合わせて取付けます。



4. アレンキーでブレーキレバーのクランプバンドを固定します。



## 締付けトルク

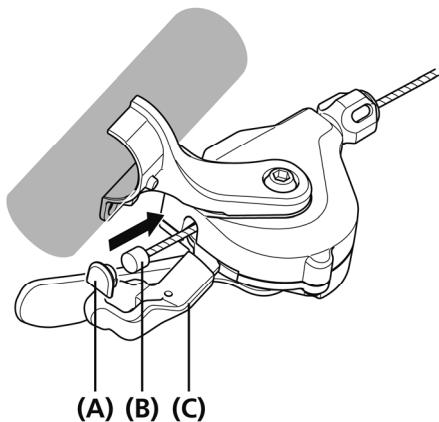
4mmアレンキー  
6 - 8 N·m  
{60 - 80 kgf·cm}

# メンテナンス

## メンテナンス

### インナーケーブルの交換

- 図のレバーを操作してチェーンを最小チェーンリング/最小スプロケットにセットし、インナーケーブルを取付けます。インナーケーブルを取付ける際は、インナータイコ穴キャップを取り外してください。
- \* イラストはリア側レバーです。



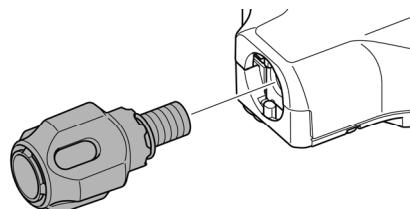
(A) インナータイコ穴キャップ  
(B) インナーケーブル  
(C) レバー

仕様	レバー操作回数
2段	1回以上
11段	10回以上

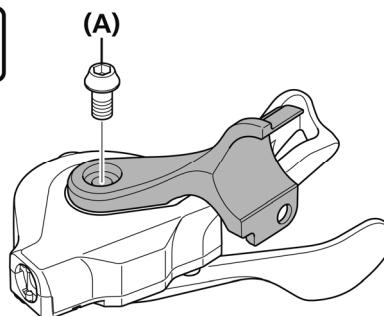
### シフティングレバーユニットの交換と組立

分解および組立は、ユニット部の交換時のみに行ってください。

- フロントディレイラーまたはリアディレイラーのケーブル取付けボルト（ナット）を緩め、インナーケーブルを取付け時と同じ要領でシフティングレバーユニットから抜き取ります。
- 調整ボルトを外します。



- ユニット取付けボルトを外します。



(A) ユニット取付けボルト

### 締付けトルク

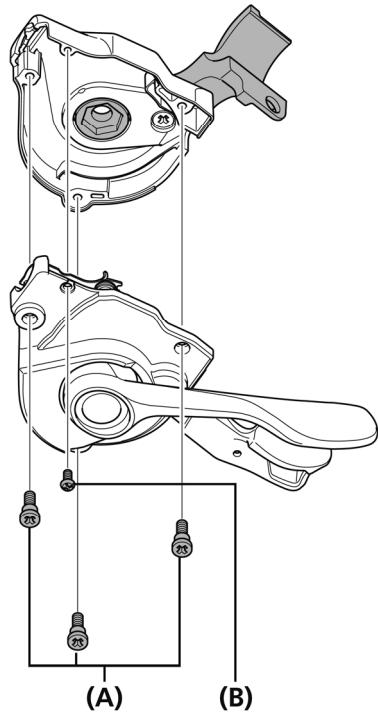
4mmアレンキー

2.5 N·m

{25 kgf·cm}

4. シフティングレバーユニットの固定ねじを4本とも外し、図のようにシフティングレバーユニットを外します。

\* 取付けは逆の手順で行ってください。



- (A) シフティングレバーユニット固定ねじ（大）  
 (B) シフティングレバーユニット固定ねじ（小）

**シフティングレバーユニット  
固定ねじ（大）締付けトルク**

プラスドライバー#1

**0.15 N·m**

{1.5 kgf·cm}

**シフティングレバーユニット  
固定ねじ（小）締付けトルク**

プラスドライバー#1

**0.08 N·m**

{0.8 kgf·cm}



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

---

株式会社シマノ  
堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577